



稲沢ロータリークラブ週報

承認日：昭和38年（1963年）12月6日 会長：横井定／副会長：加藤健司
 例会日：毎週水曜日 12：30～13：30 幹事：川合正剛／編集：広報会報委員会
 例会場：尾張大國霊神社（国府宮） E-mail rcinazawa@gmail.com
 稲沢市国府宮一丁目1番1号 URL <http://www.inazawa-rc.org/>
 事務所：〒492-8213 稲沢市高御堂1-2-1（林商事ビル1階）
 電話：0587-24-0740 FAX：0587-22-7213 事務局携帯電話 090-4853-5262



2016-17 RI会長
ジョンF・シヤム



稲沢 RC2016-17 年度会長方針
 楽しんで活動に参加しましょう
 そして MyROTARIAN になりましょう

本日の例会プログラム 第2600回例会 4月19日（水）

例会場：尾張大國霊神社 卓話：航空宇宙人材育成/新規参入支援コネクター
 川合勝義様 テマ「航空機業界の最新動向」
 紹介者：広報会報委員長 鶴飼博信

第2599回例会報告 4月12日（水）晴れ No.32

☆点	鐘☆	会長 横井定
☆司	会☆	会場委員長 鈴木雅博
☆唱	和☆	我らの生業
☆ビジター☆		大宮隆志様
☆会長挨拶☆		会長 横井 定



皆様今日は、最初にお客様のご紹介をさせていただきます。
 祖父江中学校校長先生石田浩康様です。
 生徒さんの東恭子さんです。
 そして入会予定者で弁護士の大宮隆志様です。

石田先生、東さんには後ほどお世話になります。宜しくお願ひ致します。
 大宮様には楽しんで頂ければ嬉しく思います。
 昨日女子バスケ浅田真央選手が引退発表しました。
 オリンピックでの金メダルはありませんが、バンクーバーオリンピックで銀メダルを獲得しています。又世界選手権・四大洲選手権・グランプリファイナル・世界ジュニア選手権・ジュニアグランプリファイナルで、12個の金メダル、7個の銀メダル、2個の銅メダルを獲得しています。
 沢山の選手が元気・勇気を貰ったと話されていました。充電器のような存在だったみたいです。
 ‘輝きは永遠に 真央ちゃんありがとう’ 永い間お

疲れ様でしたと、心から言いたいです。記録にも記憶にも残る選手であると思います。

さて、4月は‘母子の健康’月間です。
 ローターの重点6分野の一つで、ローター財団のグローバル補助金を使用できるプロジェクトです。

①平和と紛争予防/紛争解決②疾病予防と治療③水と衛生④母子の健康⑤基本的教育と識字率向上⑥経済と地域社会の発展 以上が重点6分野となっております。
 グローバル補助金を使用するには、○長期的で持続可能な影響をもたらすこと。

○測定可能な具体的な成果残すこと。
 この二つをクリアしなければなりません。その地域になんらかの経済効果が継続してゆくことが求められます。
 疾病や栄養失調、不十分な医療、不適切な公衆衛生が原因で命を落とす5歳未満の子どもの数は、毎年700万人以上に達しているそうです。

この数を削減すべく、ローター会員は乳児への予防接種や抗生物質投与を実施しながら、必要不可欠な医療提供者による母子への対応を支援しています。

母子の健康月間テーマである4月は、世界中の母子の暮らしを改善するローターの取り組みを、改めて振り返る時であります。

海外とのプロジェクトは、ハードルが高いですが、日本国内でも取り組みが出来ます。

一部ご紹介をさせていただきます。

★出席報告★ 報告者：会員組織委員長 永井伸治

会員総数	46名	前々回修正	3月29日
出席	31名	出席	25名
会員数	(内免除者9名)	会員数	(内免除者4名)
欠席者数	15名	メークアップ数	10名
	(内免除者1名)		
出席率	68.89%	修正出席率	87.50%

☆例会臨時変更通知☆

クラブ名	月/日(曜日)時間	メークアップ会場
名古屋北	4/28(金)12:30	名古屋東急ホテル
名古屋東	5/1(月)	休会(定款8-1)
尾西	5/1(月)	休会(定款8-1)
あま	5/1(月)	休会(定款8-1)

今週のメークアップ

池田邦雄(名古屋瑞穂) 足立三千夫・山名敬一(IAC) 鶴飼正巳(D2760) 山脇敏夫・岡田義夫・原武史
 鶴飼博信・吉川貴祥(B.D) 山本敏裕(C.O.M)

☆例会日程☆

4月26日(水)12:30	5月3日(水)	5月10日(水)12:30	5月17日(水)12:30
クラブ・アッセンブリー (地区研修・協議会報告) IAC例会(17:00)	例会取消(祝日・憲法記念日)	幸福例会 会員表彰 第11回理事会	卓話：間宮ジョンランさん 「日本と韓国の文化の違いについて」 紹介者：国際奉仕委員長 高桑宏幸

- ① 産師による育児相談や母子の健康相談
- ② 母子の健康、育児に関する講習会(食育・予防接種等)
- ③ 専門の講師を招いての体験型イベント(ベビーマッサージ・アロマセラピー等)
- ④ NPO やボランティアによる参加型イベント(読み聞かせ・アルバム作成等)
- ⑤ コミュニティ形成のための交流型イベント(ランチ会やお下がりに交換会等)
- ⑥ 地域交流会や地域イベントへの参加(地元のお祭り等)でございます。

機会、状況が整えば取り組んでみたい活躍であります。本日もありがとうございました。

◇◇次年度幹事報告◇◇

幹事：山田典永

◆2017-18年度第3回準備理事会第2回準備委員長会議報告

開催日時：2017年4月15日(土)18時開会

開催場所：芳欄亭

下記すべて承認されました

報告事項

・青少年交換留学生の受け入れ学生が決まりました。
フランス1690地区ハセゴ-サスコ-ストRCより Nina, Emma, Amelia さんを愛知啓成高校へ受け入れることになりました。

議案

- (1) 2017-18年度 委員会事業計画(案)について
- (2) 2017-18年度 予算(案)について
- (3) 2017-18年度 年間行事予定(案)について
- (4) 2017-18年度 卓話担当表について

◇ ◇ ニ コ ボ ッ ク ス 報 告 ◇ ◇

報告者：ニコボックス委員 伊藤正弘

横井 祖父江中学校、石田校長先生と生徒さん東恭子さんにお越し頂きありがとうございます。

加藤(健) 祖父江中学校、東恭子さん、石田校長先生をお迎えして

川合 石田校長先生、東恭子さん今日はお世話になります

山内 本日のスピーチに東恭子さんをお迎えして

伊藤(強) 石田校長先生、本日はお世話をおかけします。東さんよろしく。

児島 我母校の祖父江中学校より石田校長先生、東さんをお迎えして！お話し楽しみにしております

永井 祖父江中学校石田校長先生ようこそお越し下さいました

横井 入会予定者の大宮隆志様に例会体験に出席いただいた喜び

永井 例会ワザバーに稲沢総合法律事務所代表弁護士大宮隆志様をお招きしました

伊藤(正) 人間ドック成績表を加藤先生ありがとうございました

川合 人間ドックありがとうございました。総合判定D→Cに向上しました

横井 ゴルフ会の涼仙ゴルフ倶楽部でのコソへお疲れ様でした

横井 ゴルフコソへ参加出来なくてとても残念でした

橋本 GOLF会欠席でしたが運よく「馬」が的中しました

岡田 樋田君ゴルフ会いつもありがとうございます

加藤(太) 先日のゴルフ会では皆様ありがとうございました。特に大野さん、吉川さんにはお世話になりました

川合 永井さんお世話になりました

岡田 山脇さん、お元気そうで何よりです

岡田 永井君ありがとうございました

岡田 出席表彰を頂いて

◇◇卓話：ふるさと新発見学習 市長賞

193～温故知新アプリ～

稲沢市立祖父江中学校 東恭子さん◇◇

I. 研究テーマを設定した理由

稲沢市には193箇所の指定文化財がある。これは愛知県で第4位。しかしあまり知られていないのが現状。そこで稲沢の情報を得られるアプリを開発しスマートフォンやタブレットで利用できるようにしてはどうかと考えた。

II. 活用方法

1. 文化財を活用

①歴史散策・・・美濃路を歩きながらスマートフォン越しに街道を見るとAR機能により当時の様子が再現されるようにする。また、豆知識やそれをもとにしたクイズ、スタンプラリーなど楽しんで稲沢を再発見できるような機能もつける。

②建造物の再現・・・尾張国分寺跡のように現存しない歴史的建造物をAR機能により再現し工事の様子や建造に至った経緯など知ることができる。

③地域の昔話や伝説・・・地域や寺院にまつわる昔話を動画で閲覧できるようにする。歴史に興味のない人や小さな子どもにもわかりやすく、歴史に興味を持ってくれる可能性も高くなる。

④市外ともコラボ・・・市内の文化財だけでは限りがあるので、近隣の他市町村とも協力して稲沢市の文化財をゆかりのある文化財を紹介。

2. ネットワークとして活用

広報いなざわをアプリで読めるようにする。メリットは2つ。

・手軽に広報を読めるようになりイベントなどに参加する人が増える。また、アプリを使用している人へ特典を設ける。

・アプリを使用すれば見やすい大きさで見ることができ、高齢者にも読んでもらえる。また、紙の広報は希望者のみに配布することで使用する紙を減らし、エコな街へ近づける。

3. ご当地検定に活用

「稲沢市ご当地検定」の知名度アップと受験者数の増加のため、頭の体操感覚で一日一問過去問を解き、解いた問題数が多い方には無料で受験できるようになるようにする。

III. 今後の稲沢市にむけて

今回この「ふるさと新発見学習」を通して、私が今まで知らなかった稲沢を知ることができ、文化財や歴史など観光資源になるものが多くあることに驚きました。

これらの観光資源を利用して稲沢の魅力を発信する方法として「アプリ」を提案しました。この「アプリ」を使えば稲沢市を再発見し、稲沢市に愛着を持ち、いまままで知らなかった稲沢市を知ることができるようになります。まさに「温故知新アプリ」です。

